

令和7年度 第4回摂津市地域福祉計画推進協議会 議事録

日時	令和7年12月22日(月) 午前10時00分～午前11時20分
会場	摂津市役所新館7階講堂
参加者	出席：松木委員、下村委員、榎谷委員、渡邊委員、北岡委員、中井委員、阪口委員、木下委員、橋爪委員、望田委員、有山委員、奥田委員
事務局	谷内田部長、由井次長、西村課長、長田課長代理、上野係長、三野主査
オブザーバー	社会福祉協議会 松方事務局長、川島課長、四田課長代理
次第	1. 第5期摂津市地域福祉計画の素案について【資料1】【資料2】 2. その他

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>新たに本協議会の委員に就任された方を紹介させていただく。</p> <p>民生児童委員協議会 奥田 敦智 氏</p> <p style="text-align: center;">*奥田委員より挨拶</p>
事務局	<p>議題1「第5期摂津市地域福祉計画の素案について」事務局よりご説明いただく。</p>
事務局	<p style="text-align: center;">*【資料1】【資料2】に沿って事務局より説明</p>
会長	<p>前回の協議会での意見や庁内協議の結果を踏まえて修正した、第5期摂津市地域福祉計画の素案についての説明でしたが、皆様からご質問・ご意見等を問う。</p>
委員	<p>P61「地域づくりに向けた支援事業実施体制」について、「こども」の欄に地域子育て支援事業所の名称を列挙しているが、掲載順はどのように決めているか。少し見やすいように工夫する必要があると考える。</p>
事務局	<p>こどものつどいの広場についての掲載ですが、直営と補助のものを分け、市が発行している子育てガイド等を踏まえ掲載している。また、いただいたご意見等を踏まえ、検討させていただく。</p>

<p>会長</p>	<p>ご意見ありがとうございました。 他に皆様からご質問・ご意見等を問う。</p>
<p>委員</p>	<p>いくつか意見及び質問を述べさせていただく。</p> <p>① P 1 3 の人口推移についての表について、年少人口、生産年齢人口、高齢者人口に該当する年齢を記載しておく方が良いと考える。</p> <p>② P 2 1 ご近所付き合いが「挨拶する程度である」割合が、20～40歳代よりも50歳代が高い一方で、地域の中での支え合い・助け合いの実感は20～40歳代よりも50歳代が低いことについてどのように分析しているか。</p> <p>③ 第4章では施策の方向や具体的な取組について記載しているが、計画に掲載するかは別として、評価の視点から予算事業等との関連を整理しておく必要がある。</p> <p>④ 民間企業や事業所との連携など、行政でコントロールができない点について、評価をどのように行うかあらかじめ検討しておく必要がある。</p>
<p>事務局</p>	<p>①については、それぞれの定義を記載するように修正する。</p> <p>②については、年齢が高くなるにつれて、挨拶する程度よりも、相談ができる間柄を求める人が多く、挨拶する程度が増加するのに伴い地域での支え合い・助け合いの実感が低くなっていると想定している。一方で、年齢の低い層では挨拶する程度を理想としている方も多く、近所との付き合い方や程度も変化・多様化している事がうかがえる。</p> <p>③評価を踏まえ、庁内各課とは予算事業等を踏まえた形で調整を進めている。</p> <p>④ご意見を踏まえ評価手法・評価軸について検討させていただく。</p>
<p>会長</p>	<p>ご意見ありがとうございました。 他に皆様からご質問・ご意見等を問う。</p>
<p>委員</p>	<p>いくつか意見及び質問を述べさせていただく。</p> <p>① P 2 「地域共生社会の実現」、P 3 「地域福祉とは」及びP 2 6 基本理念の「誰もが安心して暮らせる」には、国の動向等を踏まえ、誰ひとり「排除されない」という事を明記すべきであると考え。</p> <p>② P 3 「地域福祉とは」について、福祉分野の取組だけではなく、もっと広い連携が必要だということを明記すべきであると考え。</p> <p>③ P 2 6 基本理念の「笑顔あふれるつながり」の説明について、いつまでも住み慣れた地域で暮らし続けられ、それが笑顔あふれるまちづくりにつながるという説明にするのが良いかと考える。</p> <p>④ P 3 4 「2 保育士・保育教諭の人材確保を支援します」の説明において、例示を</p>

	<p>保育所だけでなく認定こども園も加えるべきであると考えている。</p> <p>⑤ P 3 7 「3 地域で活動する団体を支援します」の説明について、民生委員・児童委員、自治会や老人クラブだけでなく、社会福祉法人やNPO法人も記載する必要があると考える。</p> <p>⑥ P 4 4 「更生保護サポートセンターの推進」について、保護司会が運営していることから表現を修正すべきであると考えている。</p> <p>⑦ P 4 6 「多様な居場所・拠点づくりの推進」の施策評価のところに「特定の団体だけでなく」とあるが、広くいろいろな人が立ち寄れるという意味合いに修正すべきであると考えている。</p> <p>⑧ P 5 0 「1 地域住民による相談機能の充実を図ります」の説明の中に「保護司」を記載するのは、保護司の役割から考えるとふさわしくないように考える。</p> <p>⑨ P 6 6 「7 こどもたちがともに学び育つ教育を推進します」におけるインクルーシブ教育に関わる記載について、ノーマライゼーションを踏まえたインクルーシブ教育についてももう少し丁寧に記載する必要があると考える。</p>
事務局	<p>いただいたご意見等を踏まえ、修正・追記等をさせていただきます。</p>
会長	<p>ご意見ありがとうございました。</p> <p>本日いただいたご意見を踏まえ、事務局は検討のうえ修正・追記等いただくようお願いする。</p> <p>また、この後パブリックコメントまでに協議会の開催がない中で、修正箇所の確認についてどのように進めるべきかご意見いただきたい。</p>
委員	<p>事務局が修正したものを会長にご確認いただく形で、会長に一任させていただくのはいかがでしょうか。</p>
	<p style="text-align: center;">*一同賛成</p>
会長	<p>それでは、事務局と私の方で調整させていただきます。</p> <p>続いて、議題2について、事務局よりご報告いただく。</p> <p style="text-align: center;">*その他案件として、第5回協議会の開催日時について説明 (次回：3月17日(火)13時30分から)</p>
会長	<p>本日の議事はこれで終了とさせていただきます。</p>

以上